

Relay Board for AAS (K-RY06, K-RY08)

アイコム用アンテナ切替器自動制御キットオプション

リレーボード

取扱説明書



1 概要

本品は、アイコム用アンテナ切替器自動制御キット(以下、AAS)と直接接続出来ないタイプの外部アンテナ切替器(オープンコレクタ制御、電圧が12V ではない、大電流が流れる、複数の接点が欲しいなど)を接続するためのオプション I/F「リレーボード」です。

本書は、AAS と本品の接続までのサポートをするためのものですが、他の目的にも使用出来るよう汎用リレーボードとしての使用方法も盛り込んでいます。なお、本書は 6 回路のリレーボードを元に作成していますが、回路数が異なるリレーボードの場合は適宜読み替えて下さい。

接続端子・ケース・配線材・接続ケーブルは含まれていませんので、別途工夫して御準備下さい。

(本書は、中華サイトより個人輸入したリレーボードを独自に解析して回路図を作成の上、AAS に接続して使用するために特化した解説書です。本家サイトに仕様等が存在する場合はそちらが優先します。)

2 接続

2.1 入力端子



2.1.1 DC+～IN6

AAS の電源と配線を接続します。AAS の回路図を参考にして下さい。

DC+: リレーを駆動する電源を入力します。

AAS の 12V ラインと接続します。

DC-: 回路の GND ラインを接続します(入出力共通)。

AAS の GND と接続します。

IN1～6: 切替信号を入力します(DC+5V～12V)

AAS の ANT1～ANT6 と接続します。

2.1.2 S1～S6

切替信号の入力ラインの±を入力回路(IN1～6)毎に選択します。

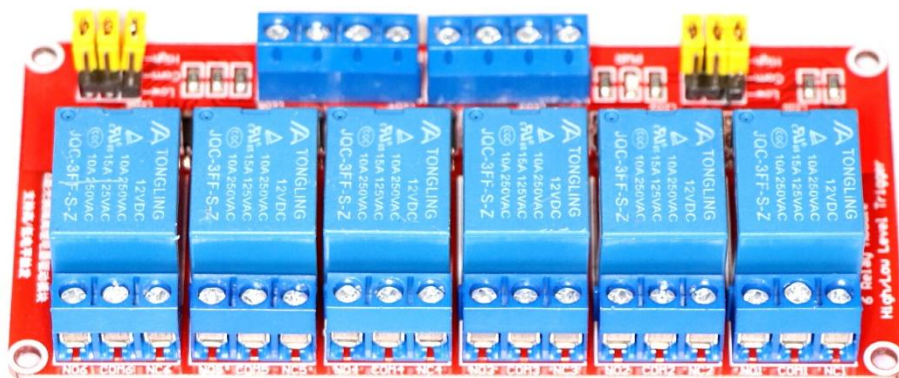
Com-High: 入力が DC+5～12V の時に選択します。

AAS は+12V のため、Com-High を選択します。

Com-Low: 入力が DCOV(Low Activ)の時に選択します。

なお、ジャンパを抜くと入出力が絶縁されます。その場合は、IN1 の GND は S1 の Com に接続(IN2 以降も同様)します。

2.2 出力端子



2.2.1 NC1~NO6

制御したい外部機器(外部アンテナ切替器)と接続します。
接続例は添付回路図を参照下さい。